

飼育員が子どもたちに、自然の中での生き物との出会いを提供します 海遊館おでかけスクール「飼育員と本気で海遊び！」

1泊2日

海遊館(大阪市港区)は、平成 28 年 8 月 19 日(金)～20 日(土)の 2 日間(1泊2日)、「海遊館 おでかけスクール」を開催し、その参加者を募集いたします。「おでかけスクール」は海遊館の飼育員と一緒にフィールドへ出かけ、毎回オリジナルのテーマで開催する1泊2日の自然体感スクールです。第2弾となる今回は、「飼育員と本気で海遊び！」をテーマに、志摩周辺に1泊2日でお出かけし、生き物との出会いを飼育員が盛り上げます。

今回の行き先は豊かな自然が残る伊勢志摩周辺で、緑に入り、海辺に行くだけで様々な生き物に出会えます。子どもたちが主対象で、生き物との出会いをより面白く感じられるよう、飼育員と一緒に五感をフル活用して“海遊び”を楽しみます。

初日はカヤックで海に飛び出し、無人島を目指します。無人島では生き物が多く生息する磯をみんなで観察します。石をひっくり返したり、岩の奥をしっかりと探したりすることで、思いがけない生き物に出会えます。昼はバーベキュー、夜はホテルのバイキングで力を蓄えたあとは、神秘的な青い光を発する不思議な「ウミホタル」を観察しに、夜の海へ出かけます。

2日目は飼育員ならではの発光実験のほか、自分オリジナルの「貝がら水族館」を作ります。使用するのは無人島で拾った貝がらや、朝の自然散策の際に浜辺で集めた砂などです。

飼育員と一緒に生き物の特徴を考えながら、貝がらで生き物たちを作ります。また、志摩マリンランドのパックヤードツアーに参加し、2つの水族館の飼育員同士のお話を通して、水族館ごとの違いや特徴、生き物の飼育の方法や考え方の同じ所や違う所などを楽しく学びます。

本スクールの対象は3歳以上、参加費は大人1名49,800円(税込)、定員は40名、出発は大阪上本町駅です。なおスクール内容は海遊館が企画し、近畿日本ツーリスト株式会社(本社:東京都千代田区)が旅行企画・実施します。

海遊館の飼育員は、日頃から自然の中での生き物たちのありのままの姿を観察し、学び、飼育に活かしています。自然をより知っている飼育員ならではの視点で、自然の楽しみ方やおもしろさ、そして大切さをお伝えしようとして本スクールを企画しました。海遊館は、普段都会で暮らし自然に触れる機会が少ない子どもやその保護者にご参加いただき、海遊びの体験を、自然について考えるきっかけにさせていただきたいと考えています。



(上) シーカヤック (左下) 磯観察 (右下) ウミホタル観察

※いずれもイメージ

【海遊館 おでかけスクール第2弾 飼育員と本気で海遊び！ 概要】

1. 概要とスクールのポイント

「飼育員と本気で海遊び！」をテーマに、1泊2日のツアーで様々なアクティビティに挑戦し、野生の生き物にも出会いに行きます。飼育員が同行し、一緒にアクティビティに挑戦しながら自然の楽しみ方をお伝えします。

<実施するアクティビティ>

1日目

①バーベキュー

自然の中で、自分たちでバーベキューに挑戦します。お肉や海産物をしっかり食べてエネルギーを充電します。

②海でカヤック&無人島で磯観察

リアス式海岸ならではの自然が生み出す造形が美しい英虞湾(あごわん)で、カヤック(2人乗り)に挑戦します。カヤックは初心者や子どもでも比較的簡単に漕いで楽しむことができるアクティビティです。自分の力でカヤックを漕いで無人島に向かい、磯観察を行います。カニや魚、貝など、何に出会えるかは楽しみです。翌日のために、貝がらも拾って持ち帰ります。

③ウミホタル観察会

夜の海に出かけ、青く輝く小さな光を放つウミホタルを観察します。ウミホタルは全長 3mm ほどで、昼間は海底の砂の中に潜っていますが、夜はえさを求めて泳ぎだします。求愛や敵から身を守るため光を放つ生き物です。天気が良ければ夜空に輝く満点の星を眺めたり、ウミホタルの他にも光に集まってくる魚を探してみたり、夜の自然の音や生き物たちの動きも体感します。

2日目

①朝の自然散策

宿泊するホテルは伊勢志摩国立公園内に位置し、周辺には豊かな自然が残り、散歩するだけで様々な小さな生き物たちに出会えます。飼育員と周辺散策を楽しみ、貝がら水族館作りの材料も集めます。

②飼育員と挑戦してみよう！「光る！発光実験ラボ」

初日の夜に観察した「海ホタル」の発光を、化学反応で再現します。部屋を暗くして、自分の試験管に薬剤を入れると、魔法のように青い光が浮かび上がります。生き物が光る仕組みの不思議を体感しましょう。

③飼育員と想像してみよう！「貝がら水族館作り」

初日に無人島で拾った貝がらを使って生き物をつくり、くり抜いたペットボトルに砂をひいて、小さな自分だけの水族館を作ります。大きな貝と小さな貝をくっつけると亀みたい？ によろっと細長い貝はチンアナゴみたい？ 飼育員と一緒に生き物の形や特徴を思い出しながら、どんな生き物が作れるか想像力を働かせて、貝がらで表現してみましょう。また、飼育員による貝の生態解説や、参加者による「My 貝がら水族館」の発表会も行います。

④志摩マリンランド見学 & 海遊館飼育員×志摩マリンランド飼育員のスペシャルバックヤードツアー

マンボウの飼育で有名な志摩マリンランドを見学します。志摩マリンランドの飼育員が案内するバックヤードツアーに海遊館の飼育員と共に参加し、飼育員同士の「水族館トーク」を聞きながら、飼育員のお仕事の大変さやおもしろさや、水族館ごとの違いなどを楽しく学びます。

<その他>

- ・初日の夕食は、ホテルのバイキング。郷土料理「手こね寿司」も楽しめます。
- ・宿泊はリゾートホテル。温泉でゆったりとした時間を過ごします。

2. 行程

【1日目 8/19(金)】

- ①大阪上本町駅集合。午前 8:10 出発。近鉄特急にて鶴方へ。着後、バスで移動。
- ②青空の下で、バーベキュー。自分たちで作ります。
- ③お腹がいっぱいになったら、カヤック体験へ。レクチャー後、海へ繰り出します！
- ④カヤックで無人島へ。磯観察に挑戦します。貝殻集めも行います。
- ⑤カヤックで陸地に戻り、ホテルで自由時間。希望者は温泉へ。
- ⑥ホテルで各自ディナーバイキング。
- ⑦食後、夜の海で、海ホテル観察会。
- ⑧20:40 頃、ホテルで解散。(ホテル近鉄アクアヴィア伊勢志摩泊)

【2日目 8/20(土)】

- ①ホテルで朝食バイキング。
- ②朝の自然散策。朝の生き物の姿を探しに行きます。
- ③ホテルの会場にて、飼育員と挑戦してみよう！「光る！発光実験ラボ」
- ④ホテルの会場にて、飼育員と想像してみよう！「貝がら水族館作り」
- ⑤ホテルにて、昼食。
- ⑥ホテルの会場にて、「My 貝がら水族館」の発表会。みんなのアイデアを発表していただきます。
- ⑦ホテル発。バスで移動。
- ⑧志摩マリンランドにて、自由観覧。
16:00 より海遊館飼育員×志摩マリンランド飼育員のスペシャルバックヤードツアー。
- ⑨17:00 賢島駅より電車で帰路へ。19:30 頃大阪上本町にて解散。

☆雨でも決行いたします。雨で実施できないものは、屋内アクティビティに挑戦します。
☆天候や道路事情等の理由により、内容やコース・時間が変更になる場合がございます。

3. おでかけスクール 実施要項

- ◆旅行期間:平成 28 年 8 月 19 日(金)～20 日(土)
- ◆発着地 :大阪上本町駅(近鉄)
- ◆行き先 :三重県志摩市
- ◆募集人数:40 名(最少催行人員 30 名)
- ◆対象 :3 歳以上(ただし、中学生以下の方は 18 歳以上の保護者の同伴が必要)
★1組あたりの申込人数に上限なし
- ◆食事 :朝食 1 回、昼食 2 回、夕食 1 回
- ◆添乗員 :同行します(ツアー添乗員1名)
- ◆利用予定ホテル:ホテル近鉄アクアヴィア伊勢志摩(三重県志摩市大王町船越 3238-1)
- ◆旅行代金:大人 49,800 円(税込)、小人(3 歳～小学生) 37,500 円(税込)
宿泊1名1室利用の場合はお1人様+5,000 円
その他詳しい条件や代金は、海遊館ホームページにてご確認ください。

4. 申し込み・募集スケジュール

◆申し込み方法

申込書を海遊館ホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、FAX またはメールにて近畿日本ツーリストまでお申し込みください。抽選後、当選者のみに7月22日頃に詳しい旅行条件等を郵送にてお送りいたします。詳しい応募方法は海遊館ホームページにてご確認ください。

◆募集スケジュール

6月24日(金)夕方配信号	メールマガジン「メルマガ海遊館」会員先行募集(30名)開始
7月4日(月)	メルマガ会員先行募集締切
7月8日(金)まで	メルマガ会員先行募集 当選者発表連絡
7月7日(木)午前中より	一般募集(10名予定)開始
7月19日(火)	一般募集締切
7月22日(金)頃	当選者のみに、ご連絡いたします

※「メルマガ海遊館」会員は、2回応募のチャンスがあります。

5. イベント企画に関するお問い合わせ

〒552-0022 大阪市港区海岸通1-1-10 海遊館インフォメーション

電話 06-6576-5501(9:30~17:00) メールアドレス info2@kaiyukan.com

6. スクール開催地“伊勢志摩”について

株式会社海遊館は近鉄グループホールディングス株式会社のグループ会社になったことをうけ、近鉄グループが展開する豊かな自然と海の幸があふれる複合リゾート「伊勢志摩近鉄リゾート」地域を今回のフィールドとして選びました。今後も伊勢志摩をはじめ、豊かな自然のフィールドを楽しむ企画をお届けしたいと考えています。

7. 参考



「貝がら水族館作り」 ※イメージ